

平成 29 年度

市立ひらかた病院の運営方針

<部の構成>

診療局、看護局、薬剤部、医療安全管理室、医療相談・連携室、事務局（経営管理室総務課、経営管理室経営企画課、医事課）

<担当事務>

- (1) 患者の診療及び看護に関すること。
- (2) 薬品の検査、出納及び保管に関すること。
- (3) 病院の安全管理に関すること。
- (4) 医療相談及び地域連携に関すること。
- (5) 文書、人事、サービス、病院施設の管理に関すること。
- (6) 診療費請求等の医事業務及び電子計算組織の管理運営に関すること。
- (7) 病院の経営、財務、契約に関すること。

<部の職員数>H29年4月1日現在

医師	84(56)名
看護師	299(288)名
医療技術員	100(77)名
事務員	69(26)名
その他	16(4)名
合計	568(451)名

※臨時職員を除く。

()は正職員で内数。

1. 基本方針

本院は、北河内二次医療圏における唯一の市立病院として、基本理念として掲げる「心のかよう医療を行い、信頼される病院」のもと、患者の皆様や地域との信頼関係を築き、安心と満足を得られる質の高い医療を提供することで、地域への貢献に努めています。

平成 29 年度は、平成 29 年 3 月に策定した『市立ひらかた病院改革プラン（第 2 次中期経営計画）』に基づき、病院経営の健全化に取り組みます。

2. 重点施策・事業

(1) 市立ひらかた病院改革プランに基づく病院経営の健全化

目標	平成 29 年 3 月に策定した『市立ひらかた病院改革プラン（第 2 次中期経営計画）』において、「収支改善」「経費削減」「収入確保」「経営の安定性」のそれぞれの観点から設定した各目標数値の達成に向けた取り組みを進めることで、持続可能な経営基盤を構築するための経営改善に努めます。
取り組み	① 救急搬送患者の積極的受け入れ 救急医療及び小児二次救急医療は本院の重要な役割であり、救急搬送患者を積極的に受け入れます。 ② 医師等の人材の確保による収益力の向上 不足する診療科の医師及び専門的資格を持つ看護師、リハビリテーション技師の確保等により、収益力の向上を図ります。

<p>③ 病院機能の強化</p> <p>紹介率・逆紹介率等の要件を満たし、地域医療支援病院の承認取得をめざします。また、医師や地域連携スタッフが積極的に地域の医療機関を訪問するなど、連携強化に取り組むとともに、中核病院と地域の医療機関が患者情報を共有できる「地域医療連携システム」の会員拡大に努め、紹介患者及び紹介率の向上をめざします。</p> <p>④ 情報発信の強化</p> <p>市民公開講座やオープンセミナーなどの開催とともに、ホームページや広報のほか、様々な媒体による健康や医療に関する情報提供に努めます。</p> <p>⑤ 患者負担額の見直し</p> <p>緩和ケア病棟において他の病棟の室料差額との整合を図るとともに、紹介状を持たない初診患者にかかる非紹介患者初診料加算金を見直します。</p>
--

3. 行政改革・業務改善

◆新行政改革実施プランの改革課題

改革課題	取り組み内容・目標
10. 病院事業会計の経営健全化	病床利用率 80%を達成します。(平成 29 年度) 病床利用率 85%を達成します。(平成 30 年度以降) 以上により、医業収益において平成 27 年度(決算見込)比で 4 年間(平成 28 年度～平成 31 年度)合計約 31 億円の増収をめざします。
33. 公立病院改革の推進	平成 29 年 3 月に策定した、「市立ひらかた病院改革プラン」に基づき、経営改善に取り組めます。

◆業務改善のテーマ・目標

テーマ	取り組み内容・目標
病床利用率の向上	80%以上
紹介率等の向上	紹介率 65%以上かつ逆紹介率 40%以上
医療事故の発生防止	医療事故の発生件数 0 件

4. 予算編成・執行

- ◆建物総合管理委託について、業務内容の見直しを行い、経費を縮減します。
- ◆昨年度に引き続き、「大阪府新型インフルエンザ患者入院医療機関設備整備事業補助金(国庫補助事業)等、各種補助制度の積極的な活用を図り、財源の確保に努めます。

5. 組織運営・人材育成

- ◆昨年度に引き続き、医師についても、職務の遂行にあたっての業務の達成度や期待される能力を評価する人事評価制度を実施し、処遇に公正な形で反映します。また、この結果を活用し、能力の開発等の人材育成や働きがいのある職場作りに努めます。
- ◆各領域・各職種における提供医療や提供サービスの充実に必要な知識の習得を支援するとともに、積極的に院内院外の研修にも取り組み、人材育成に努めます。
- ◆市域における「災害医療センター」として、災害時において迅速かつ適切な医療救急活動を担う使命を果たすため、年2回の災害訓練を実施し、職員の危機管理対応能力の向上に努めるとともに、体制の整備を図ります。

6. 広報・情報発信

- ◆平成29年4月に病院ホームページを全面リニューアルするほか、院内情報モニター、病院広報誌「かわせみ」、院内掲示、広報ひらかた等様々な媒体を活用した情報発信を強化します。